

署名にご協力 ください

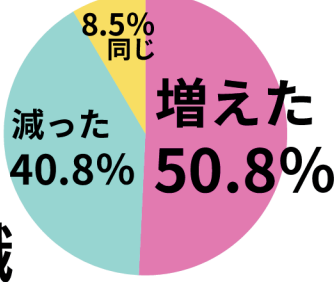
安全・安心の医療・介護の実現のために



オンライン署名も!

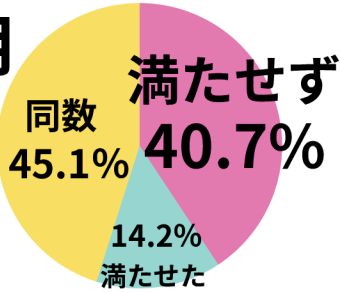


退職者数の前年比較▼



↑↑↑
退職

採用予定者数に対する
採用者数▼



↓↓↓
採用

看護師が減っている!

退職者が増え、採用者数が減ってきています。このままでは、地域の医療を守ることが難しくなります。



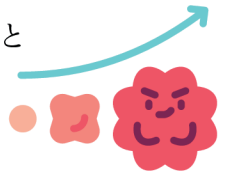
地域の医療・介護を守るために、
ケア労働者の労働環境の向上が必要です

看護現場では5人に1人が16時間
夜勤をしています
介護施設では約9割の事業所で
16時間夜勤が常態化しています



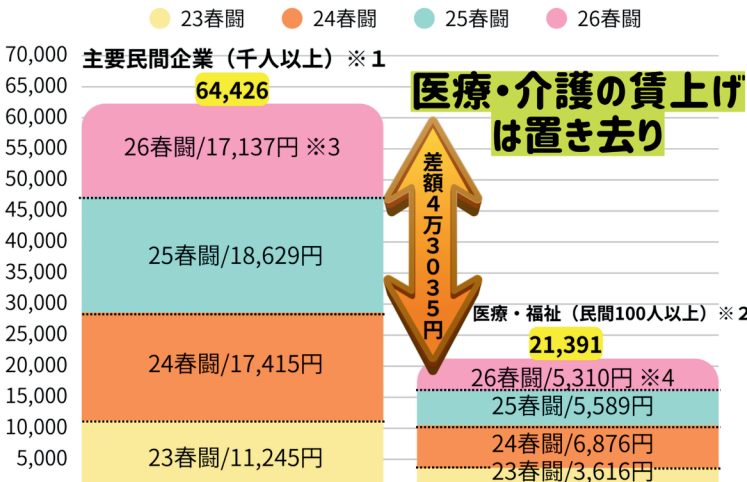
日本医労連「2022年看護職員の労働実態調査」「2024年介護施設夜勤実態調査」より

夜勤交替制労働は除草剤と
同レベルの発がん性リスク
があります
WHO 国際がん研究機関より



夜勤交替制労働の安全性への影響

夜勤勤務者の作業、特に
明け方の作業精度は、
酒気帯び運転状態と
同程度の注意力です



出典：※1_23~25春闘は厚生労働省「令和7(2025)年賃金引上げ等の実態に関する調査の概況」より
※2_厚生労働省「賃金引き上げ等の実態に関する調査の概況」より
※3_連合/春闘第2回回答(3/24)より ※4_医労連/回答速報No.10(3/23)より

医療・介護の賃上げはずっと置き去りです。これでは、他産業に人が流出してしまいます。ケア労働者を大幅に増やし、安定した人員確保のためにも大幅賃上げは絶対に必要です。



日本医療労働組合連合会
http://irouren.or.jp

